



中札内村 中札内村農業協同組合 『冷凍えだ豆を香港、ハワイ、オーストラリア等へ』

【主な品目】

冷凍えだ豆

【主な輸出先国・地域】

香港、ハワイ、オーストラリア、カナダ、シンガポール、タイ、ブラジル

【輸出に取り組んだ経緯と概要】

- ◆ 効率的な輪作作物として「えだ豆」を導入。札幌での商談会がきっかけで輸出開始。
- ◆ 国内外の需要へ対応するため、集出荷貯蔵処理施設を増設し、平成28年から稼働。
- ◆ おつまみとしてハワイ、香港にも輸出され、「安全・安心で良食味」と高評価。

【輸出実績】（平成19年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(kg)	出荷時期
令和4年度	327	5,375	通年
令和3年度	184	3,033	
令和2年度	140	2,242	



中札内村のえだ豆

【輸出に取り組む際に生じた課題及び対応】

- 平成28年、国内外の需要へ対応するため、集出荷貯蔵処理施設を増設。
- 令和元年、農産物加工処理施設において、世界でも最も厳しいとされる食品安全管理の国際規格「FSSC22000認証」を取得。
- 地道な販売促進活動の結果、信頼できる5商社と提携し、輸出の受注先を確保。
- 「安心・安全で良食味」が認知され、安価な他国産と差別化。



えだ豆の収穫作業

【今後の課題・展望】

- 工場増設により生産能力が1.5倍に高まったことから、輸出量100tを目指す。
- 輸出商談会にも積極的に参加し、仲介役の提携商社を増やす。
- 地理的表示(GI)保護制度に登録し、他地域との差別化とブランド保護を目指す。
- えだ豆を使用した菓子など、現地ニーズを調査しつつ開発を進め、更なる輸出拡大につなげる。



FSSC22000認証を取得した工場でのえだ豆選別作業



取れたての鮮緑色で甘みのある「そのままえだ豆」

【活用した支援・施策】 平成27年度 農畜産物輸出拡大施設整備事業

【ウェブサイト】<http://www.ja-nakasatsunai.or.jp/>

【連絡先】 販売促進販売部 TEL:0155-67-2119